

2002年7月22日

「シェルと空間構造に関する夏期セミナー2002」のご案内

Second Announcement and Program

拝啓、今年は例年になく7月から大きな台風の襲来が相次いでおりますが、皆様、如何お過ごしでしょうか？

先だっでご案内しましたように、今年は、建築学会の大会が8月初旬に金沢で開催されるということで、例年、この時期に開催されていた本夏期セミナーを、学会大会に引き続き、金沢で開催することになりました。参加者およびプログラムの詳細が別紙のように決まりましたので、お知らせ申し上げます。

記

開催期日：2002年8月4日（日）～8月7日（水）

開催場所：河内村国民保養センター「清流」

〒920-2318 石川県石川郡河内村内尾口 65-1 (07619) 3-3483

参加費：学生；27,000円、 一般；30,000円

主催：名古屋大学大学院工学研究科建築学専攻 大森研究室
法政大学工学部建築学科 吉田研究室
東京大学生産技術研究所 川口研究室
金沢工業大学工学部建築学科 高山研究室（幹事）

連絡先：金沢工業大学建築学科 高山 誠

FAX. 076-294-6707 TEL. 076-248-1100

E-Mail. takayama@neptune.kanazawa-it.ac.jp

出発時間および集合場所

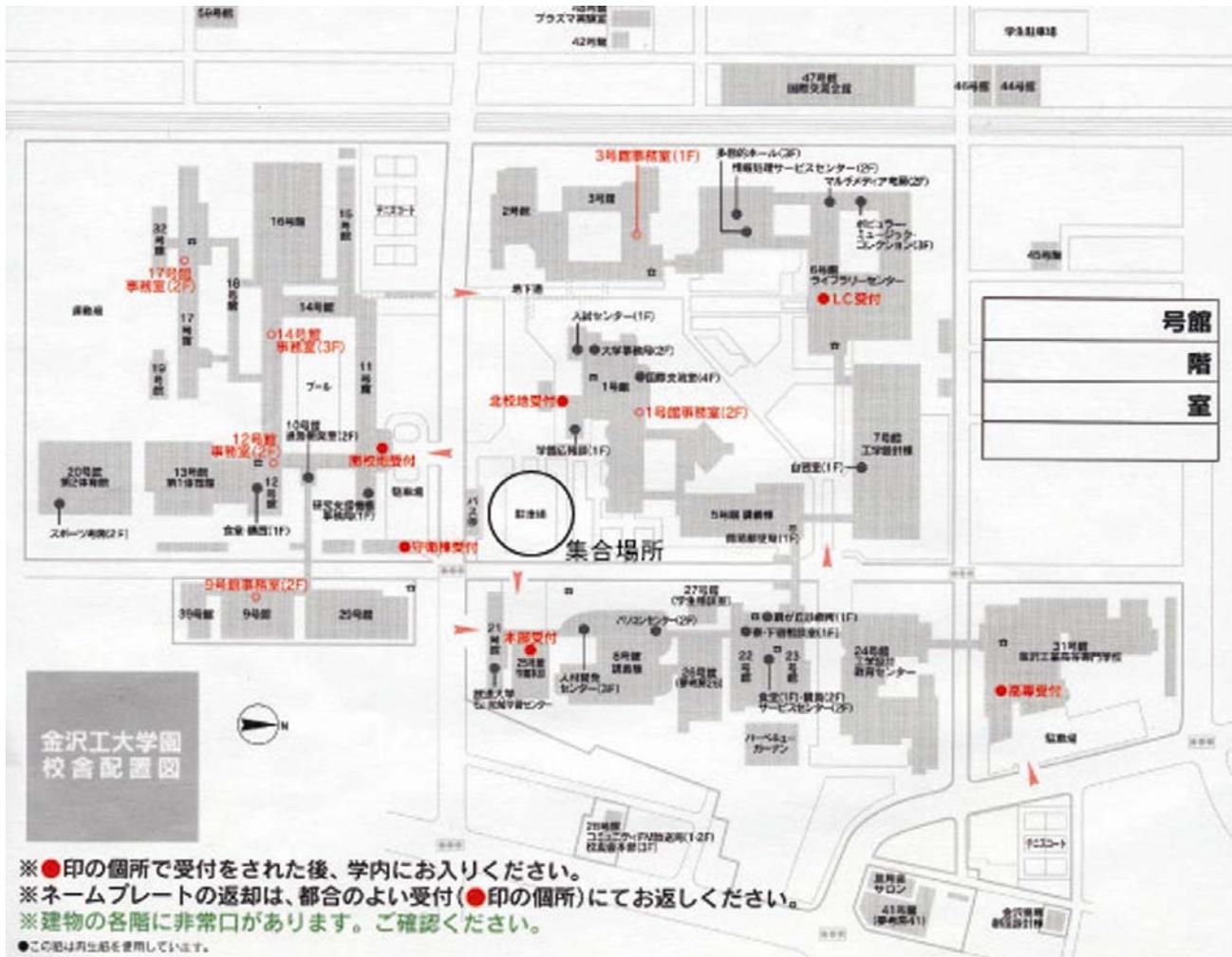
8月4日（日）13：00

13：00～送迎バスにて金沢工大より移動します。

（各自、昼食を済ませて、1号館前駐車場＜次ページ地図参照＞にお集まり下さい。）

出発時間：8月4日（日）13：00

集合場所（下図参照）



発表について：

発表についてのルール等は例年通りとします。また、発表に用いる機器としては、以下のものが用意されています。これ以外で、必要なものがありませんでしたら、用意しますので、至急ご連絡ください。

- ①PC プロジェクター 1台
- ②OHP プロジェクター 1台
- ③パソコン (FM V:Windows98) 1台

なお、参加者は30名ですので、発表資料を30部ご持参ください。

（今年の Special Session は、白山のハイキングを予定しておりますので、歩きやすい靴と雨具、ナップザック等をご用意下さい。）

「シェルと空間構造に関する夏期セミナー2002」プログラム

8月4日(日)

Session 1(14:00~15:40)

- ・14:00 手島嘉隆(東大 M2):張力安定トラスの張力分布と考察
- ・14:20 西田明美(東大生研):張力安定トラスドームの振動波動実験
- ・14:40 大矢俊治(東大生研):ホワイトライノ観測システム
- ・15:00 呂振宇(東大 D2):未定
- ・15:20 永井彰(東大 M1):シザーズ型展開構造のドーム構造及び展開パネルへの応用

Session 2(16:00~17:20)

- ・16:00 吳明児(名大):テンション材により補剛されたアーチに関する研究
- ・16:20 川口健一(東大生研):テンセグリティとその周辺
- ・16:40 小林充(東大 D2):PVDF 膜センサーの開発
- ・17:00 大森博司(名大):膜構造用非接触張力測定装置の開発
- ・18:30 夕食

8月5日(月)

・8:00 朝食

Session 3(8:40~10:00)

- ・8:40 早稲倉章悟(名大 M2):ファジイ理論に基づく構造形態創生
- ・9:00 康聖奎(名大 M1):信頼性理論に基づく構造形態創生
- ・9:20 王平(名大 M2):ESO 法より構造形態の創生 ~不確定荷重問題への拡張~
- ・9:40 河村拓昌(名大 D3):形態創生ソフトウェアの開発

Session 4(10:20~12:00)

- ・10:20 坂敏秀(東大 M2):マルチレベルボクセル解析法を用いた構造位相最適化
- ・10:40 小泉智彦(近大 M1):位相最適化ツールを用いた橋梁の設計
- ・11:00 片海完(名大研究員):The shape optimization of trusses with reliability-based on constraints
- ・11:20 永野紳一郎(金沢工大):うちわ型気流生成装置による気流の測定とシミュレーション
- ・11:40 本間敏雄(鹿児島大):都市解析モデル
- ・12:00 昼食

Session 5(13:00~15:00)

- ・13:00 竹内文崇(法大 M1):構造解析用離散物理モデルの開発
- ・13:20 加藤淳(法大 M1):構造解析用離散物理モデルの開発(非線形解析への適用)
- ・13:40 加藤哲義(法大 M1):有限要素法地盤振動解析における境界処理問題
- ・14:00 田村淳一(東大 M1):住宅免震に関する調査
- ・14:20 藤井大地(近大):Excel で解く構造力学と震動解析
- ・14:40 萩原伸幸(大同工大):多自由度系の種々の振動状態におけるエネルギーレベルについて

Session 6(15:20~17:20)

- ・15:20 李炯勲(東大 D4):PSPCシェルの既往の研究調査と実験
- ・15:40 泉紀充(金沢工大 M2):トポグラフィシェルの力学性状に関する研究
- ・16:00 島岡俊輔(豊橋技科大 M2):放射・環状形格子モデルを用いた RC 構造物の弾塑性解析
- ・16:20 鈴木直哉(金沢工大 M1):開口を有する逆転懸垂型シェルの実験と解析
- ・16:40 高山誠(金沢工大):正方形平面 4 点支持 RC シェルの力学性状に及ぼすシェル形状の影響
- ・17:00 山田耕司(豊田高専):アーチ構造における損傷制御設計の適用に関する研究
- ・18:30 夕食

8月6日(火)

・8:00 朝食

Special Session(8:15~17:00)

・8:15 送迎バスにて「清流」を出発

・9:00 別当出合い(標高 1300m)着、白山砂防新道を登りはじめる

・12:00 南竜が馬場(標高 2100m)着、昼食

・13:00 下山

・16:00 別当出合い着、送迎バスにて「清流」へ戻る

・17:00 「清流」着

・18:30 夕食

8月7日(水)

・8:00 朝食 解散 (送迎バスにて、小松空港または金沢駅へ)

Special Session 関連地図

